

車くるまざ座  
しまなみ  
トーク!

大三島を日本でいちばん住みたい島にするプロジェクト2015

## 車座しまなみトーク! 秋の会

報告書

平成27年度文化庁地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業



この秋、建築家の伊東豊雄がハーバード大学デザイン大学院の授業を受け持つことになりました。選抜された学生12名が日本を訪れ、日本の文化や風土を体験しながら、大三島を舞台にこれからの建築のありかたやライフスタイルについて考え、提案しようという授業です。大学院生たちが大三島を訪れた2015年9月3日、大三島ふるさと憩の家にて「車座しまなみトーク! 秋の会」を開催しました。今回は、「大三島の魅力を語ろう・国際編」です。大三島の島民とハーバード大学デザイン大学院の国際色豊かな学生12名が、島の自然や農業、文化や生活について島の人々との意見交換を行いました。島の人々にとっては、初めて島を訪れた国際色豊かな若者の視点が新しい発見につながり、学生にとっては日本の自然や生活を知る貴重な機会になったはず。その模様をデザイン編集者の関康子さんにレポート頂きました。



今回も車座になって行われたしまなみトーク!



国籍を超えて大三島の魅力を語りあった3時間



島を探索するハーバード大学院生達



恵比寿スタジオにて。提案の準備を進める学生達